

## 福岡工業大学短期大学部 ×古賀市立図書館 夏休み小学生向けプログラミング教室 「プログラミングって何だろう？」を開催しました！

福岡工業大学短期大学部では、7月25日にリーパスプラザこが交流館にて小学校4年生～6年生を対象としたプログラミング教室を実施しました。この講座は、古賀市との包括的連携協定の一環として古賀市立図書館よりご提案を受け、情報メディア学科の石塚教授と弘中准教授が講師として実施したものです。当日は児童23名が参加し、プログラミングについて楽しく学びました。

はじめに、簡単な図形を組合せて作った絵を友達に正確に伝えて描いてもらうという課題が出され、絵を描くことを“言葉を使ったプログラム”にする方法を学びました。次に、その言葉を使ったプログラムをコンピュータで動作するプログラムに翻訳する方法を学びタブレットを使って実際に動かすことに挑戦しました。最後には、児童たちが作った絵が床に投影されるデジタルアニメーションにすることで、プログラムの楽しさや便利さを体験的に学ぶことができました。

今回の講座はプログラミングスキルを自在に操るクリエイターを育成してきた短期大学部のノウハウを存分に活かしたものです。講座の終わりに紹介されたプログラミング関連本を借りた子どももあり、プログラミング教育への関心や図書館の存在感が一層高まる講座となりました。



小学生向けプログラミング教室  
**「プログラミングって何だろう？」**  
 講師：福岡工業大学短期大学部 情報メディア学科 教授 石塚 文晴 氏  
 准教授 弘中 大介 氏  
 日時：平成30年 7月25日(水) 14:00～16:00  
 場所：リーパスプラザこが 交流館 303、304号室



驚くべき集中力でプログラミングに取り組む子ども達



左より石塚教授、梅谷館長、弘中准教授



4名の学生が子ども達をサポート



3Dプリンタで作成したオリジナル教材



座標や順番を考えて図形を組み合わせていきます



自分が描いた形が映ると歓声が上がりました！

(短期大学部、大学・地域連携推進室)

この件のお問い合わせは広報課へ

掲示期間 H-30-120  
 9月3日 ~ 9月21日